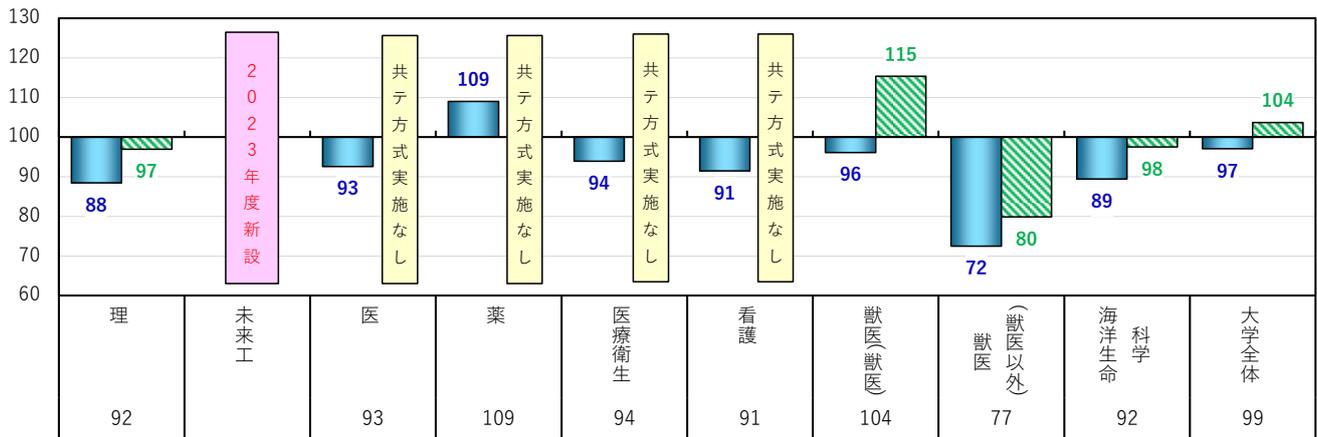


北里大：未来工を新設したが、一般はやや減少、共テはやや増加 一般：-286人 共テ：+105人

※前年度の志願者数を100とする指数
 ※学部名の下の数値は学部全体の指数

■ 一般方式 ■ 共テ利用方式



主な入試変更点
 学部新設：未来工(データサイエンス) 募集人員：100人
 選抜方法：獣医(獣医)…<共テ・後期>新規実施
 薬 試験時間変更…数<70分>+理<70分>+外<70分>→数<80分>+理<80分>+外<80分>
 試験会場：医 第1次試験会場に東京追加…<第1次>相模原→<第1次>相模原、東京
 獣医(動物資源科学、生物環境科学)<一般・中期> 試験会場から大阪、福岡除外
 …相模原、仙台、大阪、福岡→相模原、仙台

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、181人(99)の微減。新設の未来工は人気の高いデータサイエンスの1学科だが、志願者数442人、志願倍率8.0倍で大学全体の志願倍率10.7倍には及ばなかった。これを除くと623人(95)のやや減少。学部・学科別では薬(109)と獣医(獣医)(104)のみ増加で、その他の学部・学科はいずれも減少。方式別では、一般方式は286人(97)のやや減少だが、新設の未来工を除くと563人(94)のやや減少。共通テスト利用方式は2020年度からの理、獣医、海洋生命科学の3学部と今年度から新設の未来工の4学部での募集で105人(104)のやや増加だが、新設の未来工と新規実施の獣医(獣医)<共テ・後期>を除くと98人(97)のやや減少。

<一般方式>

- 理(88)は、減少で、志願者数は1,000人を下回った。学科別では、3学科全てが減少で、(物理)(79)は大幅減少、(化)(88)は減少、(生物科学)(95)はやや減少。
- 新設の未来工は、募集人員50人、志願者数277人で、志願倍率は5.5倍だった。
- 医(93)は、前年度増加の反動は小さくやや減少に留まった。
- 薬(109)は、2年連続増加。志願者数が1,800人を上回るのは7年ぶり。学科別では、2学科とも増加。(生命創薬科学)(111)は3年連続増加。(薬)(109)も2年連続増加で、志願者数が1,500人を上回るのは5年ぶり。
- 医療衛生(94)は、募集人員の2年連続減少もあり、やや減少で3年連続減少。募集単位別では、8募集単位中5募集単位で減少。(リハビリテーション/言語聴覚療法学)(148)は前年度激減の反動で大幅増加、(リハビリテーション/理学療法学)(109)は増加、(リハビリテーション/作業療法学)(105)はやや増加。一方で、(リハビリテーション/視覚機能療法学)(62)は大幅減少で3年連続減少、(医療工/臨床工学)(73)は大幅減少で5年連続減少、(医療検査)(87)、(保健衛生)(88)はいずれも減少。
- 看護(91)は、前年度増加の反動で減少。
- 獣医(獣医)(96)は、やや減少。方式別では、<前期>(101)は微増だが9年ぶりの増加、<後期>(84)は大幅減少。
- 獣医(獣医以外)(72)は、大幅減少で、志願者数は330人を下回った。学科別では、2学科とも大幅減少で、(動物資源科学)(69)は大幅減少で7年連続減少、(生物環境科学)(78)は前年度増加の反動で大幅減少。
- 海洋生命科学(89)は、前年度大幅増加の反動で減少。

<共通テスト利用方式>

- 理(97)は、やや減少で志願者数は3年連続1,000人を下回った。学科別では、(生物科学)(117)は前年度減少の反動で大幅増加。一方で、(物理)(73)は大幅減少、(化)(93)はやや減少。
- 新設の未来工は、募集人員5人、志願者数165人で、志願倍率は33.0倍だった。
- 獣医(獣医)(115)は、大幅増加で2年連続増加。実施の<後期>を除いても(110)の増加。方式別では、<5教科>(121)が大幅増加、<3教科>(104)はやや増加。新規実施の<後期>は志願者数38人で志願倍率は12.7倍だった。
- 獣医(獣医以外)(80)は、大幅減少で志願者数は6年ぶりの500人台。学科別では、(生物環境科学)(78)、(動物資源科学)(81)はいずれも大幅減少。
- 海洋生命科学(98)は、微減だが4年連続減少で志願者数は2年連続500人を下回った。